

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 2年 3月 2日

事業所名 第三川越ゆめの園

保護者等数(児童数) 33

回収数 24

割合 72 %

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19	5	0	・お庭が広いので良いと思う。 ・見たことが無いのでわからない。	園の様子を今後SNSを使いお伝えして参ります。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	20	4	0	・専門性のある研修に参加をして、子ども達の理解に努めて欲しい。	積極的な研修への参加を進めて参ります。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	20	4	0		
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	18	5	1		
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	23	1	0	・お料理や外出があり良いと思う。	今後も、様々な体験が出来るプログラムを提供して参ります。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	16	5	・障害のない子どもと活動する機会があるとはまだ感じられていないので、機会を作って欲しい。	外部の方と関わる機会を今後検討、企画して参ります。
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がされたか	19	5	0	・説明を受けたが、もう少し詳しく説明を受けたい。	ご不明な点がございましたら、ご連絡頂ける様周知させていただきます。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	21	3	0		
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	10	3	・助言等を頂く機会があまりありません。 ・アドバイスを求めてからでは無く適時、教えてもらえるとう助かる。	面談等の機会にてお話しする事が出来る様対応致します。また、ご家族の方とコミュニケーションを取れる機会を増やして参ります。
保護者への説明等	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	12	5	・保護者同士の連携する機会があれば良いと思う。 ・家族が参加できるバーベキューをしているので良いと思う。	保護者様が参加頂ける家族会の開催を検討して参ります。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応されているか	15	8	1	・問題があった時の対応が良くなかった。	苦情の対応体制を見直し今後、ご不安を与える事が無い様、努めさせていただきます。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20	4	0		
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	19	5	0		
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	23	1	0		
非常時等の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。	16	7	1		
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	14	1	・避難訓練が行われているか分からない。	利用者様を含めた避難訓練を行った際には、広報誌等でご家族様に周知を行って参ります。
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	24	0	0		
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	23	1	0	・見たことが無いので良く分からない事も多いです。	お子様がいらっしゃる時間帯での見学会を検討いたします。

〇この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 2 年 3 月 2 日

事業所名 第三川越ゆめの園

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		園庭を設け、広いスペースにて活動を提供しております。	
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか		○	室内に手すりを設置しております。また、玄関にスロープを設けております。	園庭に出る際の階段に手すりやスロープが無い為、今後配慮を行って参ります。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	○		法人HPにて公表しております。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		第三者における評価が行える様、検討して参ります。
適切な支援の提供	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		研修に参加した際は、事業所内にて報告し共有を図っています。	職員が研修を受けた際は、ご家族の方にもどの様な研修に参加をしたか、発信していきます。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		月一回の会議にて活動プログラムの内容の評価・検討を行っています。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		朝礼にて当日の申送りを行っています。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		終礼を行い、職員間の情報共有をおこなっております。	
	⑰	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドライン総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	○		児童発達支援管理責任者がサービス担当者会議がある際に出席をしております。	
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				現在、医療的ケアが必要な方に関しましては、受け入れ体制が不十分な為、受け入れを行っておりません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		ご家族の了承の下、情報共有が出来る様努めて参ります。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		今後、対象利用者様が出た場合に情報提供が出来る様に対応致します。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		今後、専門機関と連携をとって参ります。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		交流が行える様検討して参ります。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		今後、参加を行える様努めて参ります。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		ペアレントトレーニングについて理解を深め、支援が行える様に致します。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	保護者の方が参加できる行事を行っております。	保護者間の交流の場として、家族会の開催を考えております。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		広報誌と活動の写真を月替わりでご家族の方に配布させて頂いております。	
	㉟	個人情報に十分注意しているか	○		鍵付きキャビネットにて、書類等管理致しております。	
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っているか		○		ボランティアを招いたり、園内で行事がある際に近隣住民の方を招待する事が出来る様に取り組んで参ります。
非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか		○		今後、各マニュアルについて保護者様に周知を行って参ります。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○	職員は消防士の方の指導の下、訓練を行っています。	利用者様を含めた訓練を行って参ります。
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		内部の事業所内研修にて虐待防止の研修を行っております。また、県が主催する虐待防止研修にも参加しております。	
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		やむを得ず身体拘束を行う場合のマニュアルを作成しております。	
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハットのファイルを作成し、いつでも閲覧出来る様にしております。	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

部署名：第三川越ゆめの園

管理者：吉田 将史

児童発達支援管理責任者：吉田 将史

保育士：赤石加奈 児童指導員：浅倉新永・嶽石翼・松前一輝

課題及び改善点

改善内容及び工夫

1:機会があれば職員の方に専門的な研修を受けて欲しい。

1:国や県で主催している研修に積極的な参加を致します。年間で職員が参加する研修を決め計画的に行って参ります。また、研修に参加した際は、広報誌や twitter でご家族の方が確認できる様に致します。

2:障害のない子や地域の方との交流があまり見られない。

2:回数は少ないですが、地域のお祭り等に参加をしております。ボランティアの方の受け入れや地域のイベント等に参加をしております。参加をした際は、ご家族の方に広報誌や twitter にてお伝え致します。